

2025年3月14日

各位

会社名 ヤーマン株式会社
(コード番号: 6630 東証プライム市場)
代表者名 代表取締役社長 山崎 貴三代
問合せ先責任者 取締役管理本部長 宮崎 昌也
TEL 03-5665-7330
URL <https://www.ya-man.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月14日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等をふまえ、2024年6月14日の2024年4月期決算発表時に開示した2025年4月期(2024年5月1日~2025年4月30日)通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年4月期通期業績予想数値の修正(2024年5月1日~2025年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	2,500	2,200	1,550	28.17
今回修正予想(B)	25,000	900	600	1,100	19.99
増減額(B-A)	△10,000	△1,600	△1,600	△450	
増減率(%)	△28.6	△64.0	△72.7	△29.0	
(ご参考)前期実績 (2024年4月期)	32,023	416	1,010	398	7.24

2. 修正の理由

世界的な資源価格の高止まり、円安の進行、物価高騰に伴う消費者の購買意欲の変化などが足元でも続く中、当第3四半期会計期間においても通期連結業績予想の達成に向けて注力してまいりましたが、直販部門での外出型消費傾向の影響や広告宣伝費の抑制による売上高の減少に加え、円安による仕入価格の上昇の影響を受け、売上・利益ともに計画を下回る結果となりました。

このような状況をふまえ、今回、通期連結業績予想を修正することといたしました。

3. 今後の取り組みについて

第4四半期以降につきましては、国内では、2024年12月に銀座旗艦店が過去最高売上を更新したほか、家電量販店などお客様と直接接する販路が堅調であったことから、旗艦店・百貨店を中心に、顧客サービスの充実と新製品のローンチを軸として、売上の伸長を目指してまいります。

また、当期において子会社化した **forty-four** 社を通じて、インフォーマーシャルによる新規商材の販売を加速させてまいります。

その他、これまで進出できなかった販路を機動的に開拓すべく、専任の営業組織を発足させており、新規販路開発にも積極的に取り組んでまいります。

海外では、Tiktok、Red Book といった販路での直接販売に対する投資を強化していくほか、ベトナムやサウジアラビアといった新規進出国を中心に、展開の強化を図ってまいります。

また、既存展開国につきましても、取り組み方を見直し、販売の挺入れを図ってまいります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予測値と異なる可能性があります。

以上